

令和4年12月23日

学生の皆さんへ

学生支援部長 西川 三恵子

コロナ禍における年末年始の過ごし方について

12月に入り、新型コロナウイルスの感染者が急激に増加しています。これから年末年始の休暇を控え、イベント等の機会なども増えてくると思いますが、今一度、感染対策の徹底をお願いいたします。

- (1) 新型コロナウイルス感染症および季節性インフルエンザの同時流行に備え、両方のワクチンを接種することを推奨します。
- (2) 症状（37.5℃以上の発熱、せきや喉の痛み、倦怠感等）がある場合は、外出を控えてください。
- (3) 発熱等の症状が出た時に備え、以下を参考に事前に準備することを検討して下さい。
 - ・新型コロナウイルス抗原定性検査キットの準備
 - ・解熱鎮痛剤の準備
- (4) 会食（カラオケ等を含む）をする場合は、以下の事項に注意して行ってください。
 - ・飲食店を利用する場合は、人数を4人以内とし大声での会話をするのを避けてください。
 - ・利用時間は2時間以内とし、席の間隔をあけてください。
 - ・マスク会食を徹底してください。
- (5) 地元へ帰省した人は、帰福の際に駅や空港等でPCR検査を受診し、陰性が確認されてから大学での授業に出席してください。

尚、当然のことですが、20歳未満の方の飲酒は禁じられています。20歳以上の皆さんも20歳未満の方に飲酒を勧めてはいけません。飲酒運転も絶対にしてはいけません。

まだまだ、コロナ禍は予断を許さない状況です。さらに年末年始は飲酒の機会も増えがちですが、大学生のみなさんは、節度と良識ある行動を心がけてください。

以上